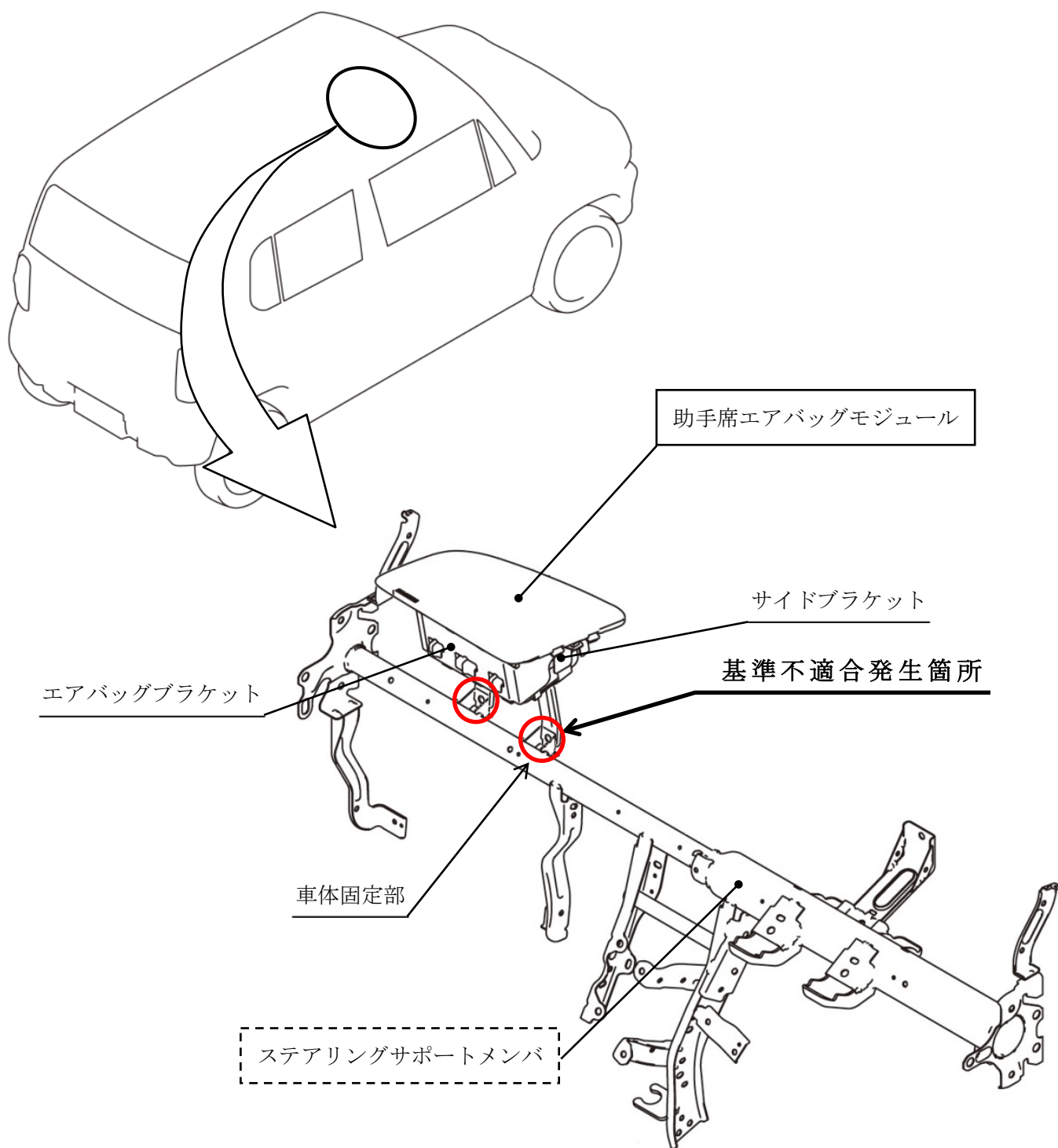


改善箇所説明図



助手席用エアバッグブラケットの溶接が不適切なため、当該溶接部が剥れるものがある。そのまま使用を続けるとエアバッグブラケットの車体固定部に過大な力が加わり、最悪の場合、車体固定部が破損し、衝突時にエアバッグが正常に展開しないおそれがある。

改善の内容

全車両、エアバッグブラケットの製造番号を確認し、該当するものは助手席エアバッグモジュールを良品に交換する。また、エアバッグブラケットのサイドブラケットが剥離しているものについては、ステアリングサポートメンバを新品に交換する。

識別：ID プレートに青色のシールを貼付する。

注： は、交換する部品、 は点検結果により追加する部品を示す。